

令和4年度 こども園における自己評価

どんぐりこども園

4：十分達成している 3：ほぼ達成している 2：検討を要する 1：改善を要する

項目	内容	評価	備考欄
理念、 教育目標、 保育・	運営理念に沿った運営、教育・保育の実践に努めているか	3	・職員間の理解浸透している状況が見られるが、改めてテーマとして取り上げて考える機会がとりにくい。
	目標は、各施設や地域の特徴を生かしているか	3	
	目標は、社会の陽性や保護者の願いを反映しているか	3	
	目標は、前年度の反省を活かしながら全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか	3	
教育・ 保育内容 について	指導計画は、教育保育計画に基づいて作成して入るか	3	・実践の振り返りと評価についてはクラスごとに取り組み、それを踏まえた計画の見直しと実践が行われている。とくに「子どもが主体であること」を大切にされた保育の方法について、方向性としては全体に定着しつつある。 ・子どもの観察について時間が取れる状況があれば観察記録を取り、気付きの共有化をはかった。
	毎月の指導計画は、乳幼児の実態に即して作成しているか	3	
	月ごとに指導計画の評価・見直しをし、その結果を指導計画に反映させているか	3	
	1日の流れ（デイリープログラム等）は、前日の評価を基に日々改善に努めているか	3	
	行事のねらいに添った計画を立て、適切に実施しているか	3	
	幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づく援助・支援を適切に行っているか	3	
	自主性や主体性を重んじて生活習慣が身に付くようにしているか	3	
	子どもの姿を見取り、興味関心に応じた教育・保育を行っているか	3	
	子どもの発達や成長につながるよう環境の構成や援助の工夫をしているか	3	
	同僚性を発揮し、保育のねらいや育てたい力を話し合い実践しているか	2	
	素材・用具を適切に準備し活用しているか	3	
	保育サポートの為に環境が整備され、保育の内容や方法に配慮しているか	3	
	子どもの人権に十分配慮し、互いに尊重する心を育てているか	3	

項目	内容	評価	備考欄
健康・安全について	食育を通して、子どもたちが楽しく食べ、食べる意欲が育つように工夫しているか	3	<ul style="list-style-type: none"> ・誤飲の事故が全国的に報道されており、園内研修を元に、改めて食の安全について認識し、意識することが出来た。 ・日常の営みの中で起こりうる事故についての研修を職員全員で取り組んだ。
	食物アレルギーは、個別に配慮して食事を提供しているか	3	
	年齢にあった保健対策（発育・発達の把握、SIDS 防止、感染症対策など）を講じているか	3	
	健康・安全な生活に必要な習慣や態度が身に付くように取り組んでいるか また家庭への啓発を行っているか	3	
	避難訓練や交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか	3	
	乳幼児の安全確保の為、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか	3	
職員の 資質向上について	職員の研修ニーズを把握し、職員に必要な研修機会を確保しているか	3	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリアアップ研修を全職員1科目以上受講することが出来た。勤務時間内での受講をすることが出来た。
	研究主題は、教育・保育目標の具現化につながるものであるか	3	
	研究・研修の成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか	3	
	各種研修、講習での内容を園内に還元しているか	3	
職員間について 運営管理・	職務内容や相互の連携に必要な情報の共有方法が明確で、共同できる体制になっているか	3	<ul style="list-style-type: none"> ・クラス担任以外の職務についての分担体制に基づいて責任を持って進められることが出来た。 ・各係は、前年度の反省点を引継ぎ把握し改善に取り組むことが出来た。
	職員を適材適所に配置し、係りや仕事の分担が能率的に行える組織になっているか	3	
	各種会議や打ち合わせを適切かつ効率的に進めているか	3	
	運営改善の課題について把握し、計画的な取り組みを行うとともに、定期的に検証・見直しをしているか	2	
の遵守 守秘義務	乳幼児や保護者に関する個人情報을適正に取り扱っているか	3	<ul style="list-style-type: none"> ・主幹が中心に管理し規定に基づいて行った。
	公文書收受、発送、処理を適切に行っているか	3	
	各表簿は、適切に作成、処理しているか	3	

項目	内容	評価	備考欄	
開かれた園づくり	地域との交流や連携	他施設、小学校との年間交流計画は、保育目標や課題に沿ったものになっているか	2	・地域の新型コロナウイルス感染症の拡大により制限された交流会が多く進展がなかったため、今後の課題についての取り組みが必要と思われる。
		地域の様々な人と触れ合う中で、乳幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことが出来るような配慮や援助・支援を行っているか	2	
		担当者同士が、事前打ち合わせや活動の振り返りを行い、互惠性のある交流になるように工夫しているか	2	
		合同研修や見学を通して互いの教育・保育に対して理解を深めているか	2	
		乳幼児の興味や関心に基づいて地域の施設等を利用し、保育に活かしているか	3	
		地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか	2	
		子育て支援機関と情報共有しながら、連携をとっているか	3	
	子育て支援	施設を開放し、地域の親子が遊ぶ場や機会の提供を行っているか	2	・感染予防の中で、入所予定の家庭を中心にオープンデーを実施した。
		職員による「育児に係る子育て相談」は実施しているか	2	
		医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、必要な情報を提供しているか	3	
		一時預かり保育の利用者にとって安心できる場になるよう努めているか	3	
	情報発信	園だよりやクラス便り、ホームページ等で教育・保育内容を発信し、理解をしてもらうよう努めているか	3	・情報提供が有効にされるよう園長がクラス便りの内容を確認した
	外部評価	第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか	1	・年度末の多忙な時期を避けて取り組むことの検討を要する。
地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか		1		
施設・設備	施設内外の設備や遊具の安全点検を計画的に行っているか	3	・担当者により計画的に実施された。 ・老朽化により回収が必要な個所も見られる。	
	遊具や用具等を、活用しやすいように整理、保管しているか	3		
	災害や不審者等に対応する整備を行っているか	2		
	掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか	3		
運営経理	運営経理・事務を適正かつ適切に処理しているか	3	監査指導に基づき実施している。	

<p style="text-align: center;">成 果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナ感染症拡大のなか、保護者とこまめな連絡を取ることで、苦情を受けることなく、協力が得られた。参加制限はあったが、できる限り主な行事は内容を検討して実施して保護者から喜ばれた。また、実施内容を検討することで従来の行事の実施の仕方を見直す事にもつながった。 ・モデル園の視察報告とWEB研修を積極的に行い、モンテッソーリ教育の学びを職員全体で深めることができた。課題であった「子どもの観察」の方法と意義について学び、実践して気付いたことを共有する取り組みを始めることができた。 ・タブレットを使い、祝日のある週やフリー保育教諭の活用で勤務時間内でキャリアアップ研修を全員が1科目以上取得することができた。
<p style="text-align: center;">課 題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・施設全体の老朽化に伴う各種工事が必要になってきている。優先順位と予算を立ててひとつずつ実施していくことが求められる。 ・職員会の回数を減らし負担を少なくした。会議の効率的な運営も意識するようになってきているが、検討事項が多く、限られた時間での議論を深めることが難しい。 ・クラス別の評価と計画の見直しに基づく実践は積極的にできるようになってきた。それを園全体で共有化することでフィードバックするが求められる。 ・園児の登降園の実態に沿って勤務時間の短縮及び事務仕事の負担軽減計画を作成することが求められる。
<p style="text-align: center;">改 善 策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・どのクラスも複数担任になっているので、園児の実態に合わせて、交代で事務処理にあたる時間を作っていく。クラスによって状況が違うため、一律にすることはできないが、できるところから実績を作って全体に広げていく工夫ができるのではないかと思われる。 ・会議を有効に進めるために、職員の意見について主幹、副主幹が中心となってまとめ、会議の事前準備をしていく。